

平成29年2月9日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成29年2月9日(木) 18:30から
1. 場所 こぶし会会議室
1. 出席幹事 高木、宮元、今越、福田、村田、大西、池野、松林(教員)

1. 議題

- ① 冬の異業種交流会実施報告について
- ② 第三回連絡幹事会実施報告について
- ③ 経工会入会記念パーティ会費の集金状況について
- ④ 大学同窓会理事会報告について
- ⑤ 平成29年度教員懇談会実施要項について
- ⑥ 平成28年度振り返りと平成29年度の取り組みについて
- ⑦ 経営情報学科から共創教育への協力依頼について
- ⑧ その他

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

① 冬の異業種交流会実施報告について

池野より、「平成29年1月22日(日)午前10時半より、ANAホリデイイン金沢スカイで第31回冬の異業種交流会を開催した。参加者は、会員12名、教員7名、合計19名であった。今回は、経営情報学科 齋藤正史先生が『これまでの歩みとこれからの工大の学生に望むこと -ITの技術革新と社会の変革-』と題して講演を行い、自身のアメリカでの自動車システムに関わる研究生活や昨今のIT技術が急激なスピードで変化発展している点を資料をもとに説明され、参加者からは多くの質問があり予定時間を大幅に過ぎるほど盛況であった。後日、異業種交流会の結果はホームページへも公開予定である。」との報告があった。

② 第三回連絡幹事会実施報告について

今越会計より、「平成29年1月28日(土)正午より、23号館502室にて第三回連絡幹事会を開催した。経工会幹事の出席者は、高木、今越、栗島の3名、連絡幹事9名、および齋藤先生の代理で武市先生の合計13名であった。」との報告があり、打ち合わせ内容について以下のような説明があった。

(1) パーティ開催日時

平成29年3月10日(金)午後6:00集合(随時写真撮影)、午後6:30開始

場所: ANAホリデイイン金沢スカイ

(2) パーティ会費

一人あたりパーティ会費4,000円

(3) 色紙、招待状、寄付金など

色紙はホテルに在庫を確認しなければ経工会が準備。武市先生から、歴代の経営情報学科教員には正式な招待状を出すことを学生に指示。(文面も学生が考える。)寄付金30,000円はその場で連絡幹事へ渡した。

(4) 平成28年度代表幹事

平成 28 年度代表幹事 2 名は、未定。(石川県内就職予定で齋藤先生から推薦) 連絡幹事リーダーは、仙藤君 (大砂研)。

(5) その他

- ・ 粟島幹事から資料をもとに式次第、パーティの詳細について説明
- ・ 受付時に卒業記念品を渡す。
- ・ カメラは、当日カメラ担当へ渡す。
- ・ ネームケース (紙は別途用意)、ペン、各テーブルのプレート、余興設備 (カラオケ、ビンゴ) はホテルで準備してもらえることになっている。

③ 経工会入会記念パーティ会費の集金状況について

今越会計より、「2 月 15 日 (金) 8:50~8 号館 501,504 にて行われるプロジェクトデザイン III 公開発表審査会場へ高木、今越が出向き、一人 4,000 円×9 研究室分を集金する予定にしている。第三回連絡幹事会では、連絡幹事に対して、その日に研究室分をまとめて持参して納めてもらうよう説明した。」との報告があり、集金結果は次回幹事会で報告してもらうことになった。

④ 大学同窓会理事会報告について

池野から「平成 29 年 2 月 6 日 (月) 18:30 より大学同窓会理事会が開催された。例年、議事録は公開されないため、私から簡単に報告したい。

- ・ 平成 28 年度事業進捗報告 (全体、各学科)
- ・ 平成 29 年度事業計画及び予算について

高専祭 平成 29 年 10 月 14 (土)、15 日 (日) こぶし祭併催

工大祭 平成 29 年 10 月 21 日 (土)、22 日 (日) こぶし祭併催

経工会は新規事業がなく予算請求案通りすべて認められた。機扇会の「情報発信 (交流会開催告知)」に対しては、宛先人数をできるだけ絞り、往復はがきではなく返信分だけ支払う料金別納などの方法で通信費ができるだけ安くなる努力を求められた。

ながつき会、積木会の研修会に係る交通費 (バス) は、遠方になるほど費用が増えることもあり、公平性の点で上限 15 万円 (助成はその半額) まで申請できることになった。

殿村会長からは、こぶし会会員の大部分を占める大学同窓会が活性化することがこぶし会の活性化につながるとの説明があり、各学科に対して事業をより充実させてもらいたいとの協力依頼があった。

- ・ その他

殿村会長から、大学同窓会理事メンバー間の親睦をはかるための企画と予算を平成 30 年度に計画・計上できるように考えたい、との提案があり、理事会では特に反対意見もなく承認された。

」との報告があった。

⑤ 平成 29 年度教員懇談会実施要項について

高木会長より「平成 29 年度最初の大きな事業である教員懇談会の日程を確定しておきたい。冬の異業種交流会での場で教員へ説明した日程でよいか？」との提案があり、事業計画通り 4 月 22 日 (土) 正午より、開催場所は会場経費の削減のため昨年と同様に 28 号館を利用、会費は一律 2,000 円、食事は福田副会長推薦の野々市市内惣菜店「デリカキッチン」のオードブルと宮元相談役の推薦店によるにぎり寿司の組み合わせ案で計画を進めることとなった。食事の数量などは次回幹事会で決定することになった。

また、教員に対して平成 29 年度の大学スケジュールを提示してもらうよう要望してみる事となった。教員に対しては、卒業式の前に一度メールで告知案内を出すことに決定した。

⑥平成 28 年度振り返りと平成 29 年度の取り組みについて

高木会長より、「前回に続き、今年度の反省と来年度の取り組みについて意見があれば発言してほしい。」との説明があり、今越会計から「常任幹事会は毎月予定通り実施できたのはよかったが、もう少し幹事の出席がほしい。特に若い幹事の出席を望む。また、来年度の取り組みとして、幹事や参加者の平均年齢が下がるよう努力したい。」との意見があった。

⑦経営情報学科から共創教育への協力依頼について

松林先生から「大学のオナーズプログラムの 1 つで経営情報学科の学生が中心に活動しているプロジェクトについて紹介させていただく。堅町商店街の町おこしを目的に 32 名のプロジェクトで、昨年 6 月から堅町で DK art café というカフェを運営している。学生は、店舗経営の難しさを感じてきており、3 年生以下の後輩も育ててきている。については、経工会には次の件で協力願いたい。

(1) クラウドファンディングに対する協力

興味があれば気持ちでいいのでファンディングしてほしい。(小口 500 円から可能、大口問わず)

(2) 経営情報専門実験演習 A への参加および演習費への協賛

経工会から特別講演をしてほしい。(一人) 謝礼 2 万円、交通費・宿泊費は別途

また、フリーマーケットでの売り買いを学生が実際にやる中で、アドバイザーとして学生に混じって演習に参加してほしい。

(3) 協賛費のお願い

学生が活動するにあたり仕入れするお金がない。1 万円/チーム×5 チーム分(前期、後期の 2 回)

」との説明がなされ、この後時間の関係で松林先生は退席された。

高木会長からは「(1) は石森氏、玉田氏、水越氏を松林先生へ紹介した。(2) は松下電建社長の松下氏、北本運輸の北本氏を推薦したい。(3) は一度検討してみたい。」との提案があった。審議の結果、(3) を検討するにあたり、まずは 4 月の花見シーズンに経工会で飲食に出向き、実際の店舗運営状況を見学する案が挙がった。

⑧その他

池野より「第二回若手幹事会は 2 月 18 日(土)に計画していたが、ほぼ全員から欠席との連絡を受けたため 3 月に変更したい。本日松林先生から紹介があった DK art café の開催も会場案として検討したい。」との報告があった。

以上をもって 20:30 に会は終了し、次回の幹事会を 3 月 3 日(金)の 18:30 からこぶし会議室にて開催することを確認し、散会した。